

第2次計画と第3次計画の構成比較（素案）

資料5

第2次計画

第3次計画（拡充するものは下線付）

目次

目次

次

序章 保全活用計画10年間の成果と検証

1	愛知万博記念の森としての保全	1
（1）	自然環境調査	1
（2）	森林の整備	1
（3）	農地の整備	1
2	森林や里山の学習と交流の拠点づくり	1
（1）	体験学習の実施	1
（2）	人材の育成	2
3	協働・連携の推進	2
（1）	協働を進める県民参加組織	2
（2）	地域や教育機関及び企業等との連携	2
	海上の森保全活用計画2025のコンセプト	3

第一章 保全活用計画2025の位置づけ

1	保全活用計画策定の趣旨及び性格	4
2	保全活用計画の期間	4
3	保全活用計画の対象区域	4

第二章 海上の森の自然的・社会的条件

1	海上の森の概要	5
（1）	地形・地質	5
（2）	森林	6
（3）	湿地	9
（4）	オオタカ・ハチクマを中心とした猛禽類	10
（5）	ムササビを中心とした哺乳類	11
（3）	ホトケドジョウの生息状況	12
2	海上の森の社会的条件	13
（1）	地勢	13
（2）	歴史	13
（3）	交通	13
（4）	土地利用規制	13
3	地域区分	14
（1）	地域区分の考え方	14
（2）	地域区分と特性	15

第三章 海上の森の保全と活用のための基本的事項

1	愛知万博記念の森としての保全	16
2	森林や里山の学習と交流の拠点づくり	16

序章 第2次保全活用計画10年間の成果と検証

1	愛知万博記念の森としての保全	
（1）	自然環境調査	
（2）	森林の整備	
（3）	農地の整備	
2	森林や里山の学習と交流の拠点づくり	
（1）	体験学習の実施	
（2）	人材の育成	
3	協働・連携の推進	
（1）	協働を進める県民参加組織	
（2）	地域や教育機関及び企業等との連携	
	海上の森保全活用計画2035のコンセプト	

第一章 保全活用計画2035の位置づけ

1	保全活用計画策定の趣旨及び性格	
2	保全活用計画の期間	
3	保全活用計画の対象区域	

第二章 海上の森の自然的・社会的条件

1	海上の森の概要	
（1）	地形・地質	
（2）	森林	
（3）	湿地	
（4）	オオタカ・ハチクマを中心とした猛禽類	
（5）	ムササビを中心とした哺乳類	
（3）	ホトケドジョウの生息状況	
2	海上の森の社会的条件	
（1）	地勢	
（2）	歴史	
（3）	交通	
（4）	土地利用規制	
3	地域区分	
（1）	地域区分の考え方	
（2）	地域区分と特性	

第三章 海上の森の保全と活用のための基本的事項

1	愛知万博記念の森としての保全	
2	森林や里山の学習と交流の拠点づくり	

・10年間の実績・課題に触れる。
・第2次を基本的には踏襲

・第2次を基本的には踏襲

・海上の森の概要は第2次での自然環境調査の結果を反映
・社会的条件及び地域区分は第2次を基本的には踏襲

・各項目について基本的方向と目標を記載

第2次計画

第四章 海上の森の保全と活用のための取組の内容

1 愛知万博記念の森としての保全 17

（1）課題及び取組の基本的方向 17

（2）地域区分別の事業展開 19

（3）地域区分別の整備方針 19

①施設ゾーン 19

②ふれあいの里 20

③生態系保護区域 22

④恵みの森 26

⑤循環の森 28

⑥野鳥・古窯の森 29

（4）自然環境の保全 32

2 森林や里山の学習と交流の拠点づくり 33

（1）課題の取組と基本的方向 33

（2）具体的取組 35

①体験学習の実施 35

②人材の育成 36

③多様な主体の参加の促進 36

3 海上の森の取組や成果の普及・情報発信 37

4 施設の整備と運営 38

（1）あいち海上の森センター本館 38

（2）遊歩施設 40

（3）里山サテライト 41

（4）その他 41

5 運営協議会の設置 42

第五章 協働・連携の推進

1 県民参加組織との協働 43

（1）協働を進める県民参加組織 43

（2）協働の位置づけと役割分担 43

（3）NPO 法人海上の森の会との協働 45

（4）その他団体等との協働 45

2 地域との連携 45

3 小中高等学校・大学との連携 46

4 森林や里山に関する関連施設等との連携 46

5 企業等多様な主体との連携 46

（1）企業等との連携の必要性 46

（2）企業等との連携方法 47

6 海上の森サポーター登録制度 48

第3次計画（拡充するものは下線付）

第四章 海上の森の保全と活用のための取組の内容

1 愛知万博記念の森としての保全

（1）課題及び取組の基本的方向

（2）地域区分別の事業展開

（3）地域区分別の整備方針

①施設ゾーン

②ふれあいの里

③生態系保護区域

④恵みの森

⑤循環の森

⑥野鳥・古窯の森

（4）自然環境の保全

2 森林や里山の学習と交流の拠点づくり

（1）課題の取組と基本的方向

（2）具体的取組

①体験学習の実施

②人材の育成

③多様な主体の参加の促進

3 海上の森の取組や成果の普及・情報発信

4 施設の整備と運営

（1）あいち海上の森センター本館

（2）遊歩施設

（3）里山サテライト

（4）その他

5 運営協議会の設置

・各項目について基本的方向と実績、取組を記載

第五章 協働・連携の推進

1 県民参加組織との協働

（1）協働を進める県民参加組織

（2）協働の位置づけと役割分担

（3）NPO 法人海上の森の会との協働

（4）その他団体等との協働

2 地域との連携

3 小中高等学校・大学との連携

4 森林や里山に関する関連施設等との連携

5 企業等多様な主体との連携

（1）企業等との連携の必要性

（2）企業等との連携方法

6 海上の森サポーター登録制度

・書きぶりは第2次踏襲

第2次計画

第六章 計画の進行管理

1	計画の実行	49
2	計画の進行管理	49
3	取組の実施状況の周知・情報発信	49

参考資料

- 1 あいち海上の森条例
- 2 海上の森保全活用計画 2025 の検討経過

第3次計画

(拡充するものは下線付)

第六章 計画の進行管理

1	計画の実行	
2	計画の進行管理	
3	取組の実施状況の周知・情報発信	

・書きぶりは第2次踏襲

参考資料

- 1 あいち海上の森条例
- 2 第3次海上の森保全活用計画の検討経過